

## 平成26年度 事業実施報告書

1. 社協体質の強化を図るため、自主財源である会員会費の拡充につとめ、町民の福祉意識の昂揚をはかった。

会員会費	一 般	3, 2 2 5 口	1, 6 1 2, 6 0 0 円
	法 人	1 3 口	1 3 0, 0 0 0 円
計			1, 7 4 2, 6 0 0 円

2. 各種募金活動推進のため募金運動意識の昂揚をはかり、区長・自治会長、民生委員、福祉委員、学校及び各種団体・個人の援助協力を得て、目標額達成につとめた。

日 赤 募 金		1, 6 3 6, 5 7 0 円	
	{	社資	7 7, 0 0 0 円
		募金	1, 5 5 9, 5 7 0 円
共 同 募 金		2, 1 1 7, 1 0 9 円	
	{	戸別募金	2, 0 4 5, 0 8 0 円
		街頭募金	1 3, 9 5 3 円
		職域募金	5 8, 0 7 6 円
歳末たすけあい募金	4 7 件	4 3 7, 4 3 6 円	
歳末たすけあい配分金 (内訳別紙)		4 3 7, 4 3 6 円	
※ 平成26年度募金推進費	1 6 4,	0 0 0 円	

3. 福祉行政と民間福祉活動の連携を密にし、老人福祉の推進につとめた。

(1) 老 人 大 学

生徒数	5 8 人
講座回数 (開・閉講式を除く)	1 0 回
(現地研修 1泊2日・日帰り 各1回含む)	
修了証書受賞者 (5回以上の出席)	5 2 人
皆勤賞受賞者	1 1 人
精勤賞受賞者 (8回以上の出席)	1 9 人

(2) 福祉団体育成 6 団体 事務局担当

民生児童委員協議会・老人クラブ連合会・町遺族会  
河沼遺族会・福祉ボランティア連絡協議会・赤十字奉仕団

4. 金銀交流サロン運営の拡充をはかり、利用の啓蒙につとめた。

利 用 人 数	大 人	1, 1 0 7 人
	子 ども	2, 9 5 6 人
	高 齢 者	7 0 8 人
	計	4, 7 7 1 人

5. 老人いきがいセンター運営の推進につとめた。

陶 芸 部・・・七宝焼クラブ（週1回）、陶芸クラブ（週2回）  
手 芸 部・・・手芸クラブ（月2～3回）

6. 在宅要援護者世帯等の福祉を高めるため、関係機関団体と民間福祉活動の連携をはかり、地域福祉・在宅福祉サービス事業の推進につとめた。

(1) 給食サービス事業

対 象 者 一人暮らし老人、高齢者夫婦世帯  
実 施 内 容 お節料理配食サービス 258食  
《歳末配分事業分》  
実 施 日 12月30日

(2) 除雪費助成事業

対 象 者 一人暮らし老人、高齢者夫婦世帯、身障者世帯等  
実 施 内 容 除雪費用の助成  
利 用 実 績 除雪作業 47回 479.5h 527,450円  
機械使用 9回 24h 13,200円  
計 540,650円

(3) 在宅介護者援護事業

介護用物品の貸与事業

＜貸与物品＞	貸出数	返却数	貸出中	在庫台数
ギャッチベッド	5台	7台	39台	7台
マットレス	0台	0台	9台	7台
車イス	11台	15台	17台	1台
エアマット	0台	0台	6台	0台

(4) 軽度生活援助事業

対 象 者 一人暮らし老人、高齢者世帯  
実 施 内 容 家屋内の整理整頓  
利 用 実 績 3件

(5) 日常生活用具給付事業

対 象 者 一人暮らし老人  
実 施 内 容 緊急通報装置の設置  
利 用 実 績 アイネット 47件  
アルソック 3件  
合 計 50件

(6) 寝具乾燥消毒サービス事業

対 象 者 在宅の寝たきり老人  
実 施 内 容 業者による寝具の洗濯消毒等 (年1回)  
利 用 実 績 49件

7. 地域福祉の充実強化をはかった。

(1) 日常生活自立支援事業の実施

生活支援員 2名

援助対象者 2世帯

(援助頻度 月2回 1名、月1回 1名)

援助内容 通帳・印鑑の預り及び管理、各種料金支払の代行等

(2) 地区民協活動費助成 7件 150,000円

坂下地区 30,000、他地区 20,000×6

(3) 共同募金住民支え合い活動助成 7件 531,000円

(4) 物品貸与事業

<貸与物品名>	貸出件数	延日数	保有台数
ワンタッチテント (大)	31件	106日	6台
ワンタッチテント (小)	14件	45日	2台
そば打ちセット	4件	20日	2セット
大鍋・バーナーセット	5件	13日	4セット
テーブル	4件	16日	9脚

8. 心のふれあう福祉の町づくりの推進につとめた。

(1) 町敬老会の開催

開催日時 9月13日 (土)

参加人員 268人

来賓等 22人

ボランティア 15人

(2) 町戦没者追悼式・慰霊祭の開催

開催日時 10月17日 (金)

参加人員 76人

来賓等 46人

(3) 第22回「健康長寿いも煮会」の開催

(ボランティア連絡協議会との共催)

開催日時 12月6日(土)

参加人員 66人

来賓等 6人

ボランティア 36人

9. 福祉資金活用による要援護世帯への援助推進をはかった。

生活援助資金貸付 0円

償還金 60,000円

県生活福祉資金貸付 11件 545,000円

(内訳 緊急小口11件)

10. 高額療養費支払資金の活用。

貸付 1件 91,911円

償還金 1件 91,911円

11. 心配ごと相談所の運営充実につとめた。

相談員 1人

開設回数 6回

(弁護士来所実施回数 6回)

相談員研修 年1回

広報活動(町お知らせ版等) 毎回

(その他、人権・行政、司法書士・土地家屋調査士、行政書士相談会)

12. ボランティアセンター事業の推進につとめた。

福祉ボランティア連絡協議会の育成

ボランティア研修会 1回 57人参加

ボランティアの派遣、協力人員(延人数)

特別養護老人ホーム・デイサービス(23日) 42人

特別養護老人ホーム「夏祭り」 52人

健康長寿いも煮会 36人

もも太郎さん坂下そばまつり 4人

他、ボランティア依頼による派遣 34人

13. 福祉バス運行事業の促進につとめた。

利用実績

利用日数 70日

利 用 人 数	1, 4 8 4 人
走 行 距 離	1 4, 1 3 8 km
(H27. 3. 31 現在走行距離)	2 1, 2 3 5 km)

14. 社会福祉基金

寄 附 金	1 7 3 件	2, 7 6 5, 0 0 0 円
〔 御遺志寄附金	1 6 6 件	2, 5 1 0, 0 0 0 円
〔 篤志寄附金	7 件	2 5 5, 0 0 0 円

弔 慰 金      1 1 1 件      1 1 1, 0 0 0 円

H27. 3. 31 現在基金額    53, 6 0 1, 6 7 7 円